

02j ITビジネスにおける論理思考の活用技術 ～思考技術の定石～ (NEW)

1. 研修要領

主催者 (一社)長崎県情報産業協会

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室 (住所:〒850-0032 長崎市興善町4番6号)
・講師	富士通九州システムズ(FJQS):井上龍也
・開催月日	2021年02月17日(水)・18日(木)・19日(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

2. 対象者

システム開発・運用に携わる方。

3. カリキュラムの概要

ITビジネスを遂行するには、さまざまな思考が必要です。またこの思考は論理的でなければ、顧客や上司、他のメンバーにうまく伝わりません。本コースでは、まず**論理思考とは何かを学び、ゼロベース思考や仮説思考**に発展させます。また、思考を表現する技術としての**ロジックツリーやMECE、フレームワーク**の活用を学んでいただきます。演習では、ITビジネス現場で発生するさまざまな論理思考の活用場面を設定し、論理思考を用いてグループディスカッションして、**論理思考の活用技術を体得**していただきます。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

	科目	時間	科目の内容
2 月 17 日	1. 思考と論理	2.5hr	【アイスブレイク】 ・思考とは ・「思」と「考」 ・思考と言語 ・論理とは ・思考と論理を仲介する言語 接続詞で論理を理解する (順接,帰結,逆接,付言,並列,添加,選択,換言,理由,例示) ・曖昧な論理と厳格な論理 ・論理思考とは 【演習問題】
	2. 演繹法	2.5hr	・演繹法とは ・演繹法と導出 ・演繹法と論証 ・事実、推測、意見の相違 ・必要条件と十分条件 ・命題の逆、裏、対偶 ・演繹法をITビジネスで使用した事例 【演習問題】
	3. 帰納法	2.0hr	・帰納法とは ・帰納法と創造性 ・帰納法と危険性 ・帰納法の限界(普遍解にはならず、特殊解になる) 【演習問題】

	科目	時間	科目の内容
2月18日	4. 弁証法	1.5hr	<ul style="list-style-type: none"> ・弁証法とは ・テーゼ、アンチテーゼ、ジンテーゼによる論理の昇華 ・否定の否定から生まれる新理論 【演習問題】
	5. ゼロベース思考	2.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロベース思考とは ・可能性を求める ・既定の枠を超える ・顧客にとっての価値を考える ・技術革新を消費者の目で捉える 【小演習】
	6. 仮説思考	2.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・仮説思考とは ・行動に結びつく結論を常に持つ ・結論に導く背後の理由、メカニズムを考える ・ベストでなくてもベターを実行する 【演習問題】
	7-1. MECEとロジックツリーで考える	1.5hr	<ul style="list-style-type: none"> ・MECEとは ・モレ、ダブリを排除する ・MECEで考え優先順位を付ける ・フレームワークの活用 3C、4P、事業ポートフォリオ、5W3H
2月19日	7-2. MECEとロジックツリーで考える	3.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・ロジックツリーとは ・原因究明のWhyツリー ・対策立案のHowツリー ・要素分析のWhatツリー 【演習問題】
	8. システム事例による総合演習	4.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の問題点を抽出する ・問題点の重要度と緊急度を分析する ・問題点の影響を想定する ・問題点の原因を追究する(根本原因の究明) ・根本原因から課題を抽出する ・課題の解決方法を抽出する ・解決方法を評価し実行する 【演習問題】
	計	21.0hr	

5. 使用教材

問題解決プロフェッショナル「思考と技術」(市販書)
FJQS作成補足資料、FJQS作成問題

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. 論理思考とは何か説明できる。
2. 論理思考の方法論である演繹法、帰納法、弁証法などを適切に使用できる。
3. ゼロベース思考や仮説思考を用いて論理的に物事を考えることができる。
4. MECEとロジックツリー、フレームワークを使用して問題抽出や原因究明、解決策立案ができる。
5. システム事例に対して本研修で学んだ論理思考を適用し、実行可能な解決策を行動レベルで策定できる。

7. レベル

ITSS:プロジェクトマネジメント育成 - [*]パーソナル【レベル: 2 - 3】
ITSS:ITスペシャリスト育成 - [*]パーソナル【レベル: 2 - 3】
ITSS:ITサービスマネジメント育成 - [*]パーソナル【レベル: 2 - 3】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名